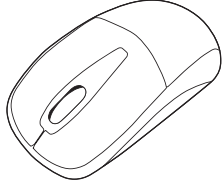


# 静音ワイヤレスマウス 取扱説明書



MA-WH123  
● 204-220104

MA-WH123RC  
● 204-220105

この度は、静音ワイヤレスマウス「MA-WH123シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のよくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①マウス ..... 1台
- ②単四乾電池(テスト用) ..... 2本
- ③レシーバー ..... 1個
- ④取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MA-WH123BKなど)と上記の番号(①~④)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。

マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。  
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

### 絵表示の意味

- 警告** 人が死亡または重傷を負うことが想定される内容の警告
- 注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容の注意
- !** 注意していただきたい内容

### 安全にお使いいただくためご注意(必ずお守りください)

#### 警告

- 分解、改造はしないでください。
- 火災、感電、故障の恐れがあります。●保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。
- 火災、感電、故障の恐れがあります
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。
- 火災、感電の恐れがあります
- 小さなお子のおそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
- (小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

#### 注意

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
  - (1) 直接日光の当たる場所
  - (4) 静電気の発生する場所
  - (2) 湿気や水分のある場所
  - (5) 通常の生活環境とは大きく異なる場所
  - (3) 傾斜のある不安定な場所
  - (6) マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
- (火傷の恐れがあります)
- パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品レシーバーをパソコンから取外してください。
- センサーの光を直接見るとは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。
- ■お手入れについて
  - (1) 清掃する時は電源を必ずお切りください。
  - (2) 機器は柔らかい布で拭いてください。
  - (3) シンナーペンチン・ワックス等は使わないでください。

## 1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

対応OSを確認してください。

→2.対応機種・対応OS

マウスに電池を入れ、レシーバーを取出し、電源をONにしてください。

→6.ご使用前の準備

パソコンの電源を入れOSを起動します。  
・USBポートにレシーバーを接続します。

→9.機器との接続方法

マウスは使えるようになります。

## 2. 対応機種・対応OS

### 対応機種

- Windows搭載(DOS/V)/パソコン
- Apple Macシリーズ
- Chrome OS搭載パソコン
- ※標準でUSBポート(Aコネクタ)を持つ機種。

### 対応OS

- Windows 10 8.1 8.7
- macOS 11, macOS 10.12~10.15, Mac OS X 10.2~10.11
- Chrome OS
- ※macOSで標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 3. 仕様

インターフェース	USB HID仕様/バージョン1.1準拠 ※USB 2.0/3.1/3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
コネクタ形状	USB(Aコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m, スチール机(磁性体)/半径約2m
分解能	1000count/inch
読み取り方式	光学センサー方式
ボタン	2ボタン、ホイール(スクロール)ボタン
サイズ・重量	マウス/W58×D104×H38mm・約56g(電池含まず) レシーバー/W15×D19×H6mm・約2g
電池性能	連続作動時間/約70時間、連続待機時間/約3500時間、 使用可能日数/約225日 ※一日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を5%程度行う場合。 (新品の単四アルカリ乾電池使用時) ※自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。 ※使用期間により、徐々に性能が低下します。予めご了承ください。

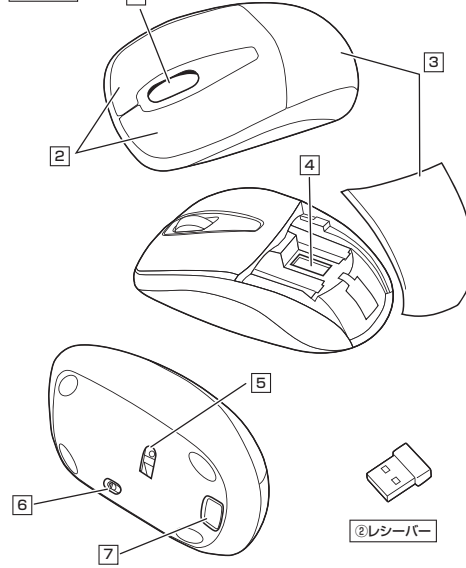
※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。

## 4. 特長

- クリック音とホイール回転音が非常に静かで、周りに迷惑をかけずにパソコンの操作ができます。深夜、職場や会議中、図書館など公共施設、赤ちゃんがいる家庭などで使用するとき最適です。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- 15×19mmの超小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか8mm、ノートパソコンにレシーバーを装着したままの持ち運びや保管にも邪魔になりません。
- ノートパソコンのUSBポートを開ける必要がある場合にも、マウス本体にレシーバーを収納できるので、紛失の心配がありません。
- 光学センサーが動きを読み取ってくれるので、使うシーンを問わず正確で自然な動きを実現します。ボールがないので可動部がゴミやホコリが付着にくくクリーニングも不要です。
- ※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、センサーがスムーズに動かない場合があります。また規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
- マウス本体裏面に電源ON-OFFスイッチが付いています。未使用時のバッテリー消費を抑えることができます。

## 5. 各部の名称とたらしき

### ①マウス



### ① ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード… インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム…………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能です。MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。  
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。  
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

### ② 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定できるマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

### ③ 電池カバー

電池カバーを開けて中に単四乾電池を入れます。

### ④ レシーバー収納スロット

レシーバーを収納することができます。

### ⑤ 光学式センサー

光学センサーが動きを読み取ってくれるので、正確で自然な動きを実現します。

### ⑥ 電源スイッチ

マウス本体の電源をON/OFFします。

### ⑦ 電池カバー取外しボタン

ボタンを押すと電池カバーを外すことができます。

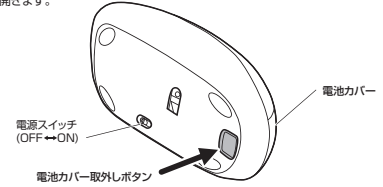
### ⑧ レシーバー

15×19mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか8mm、装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

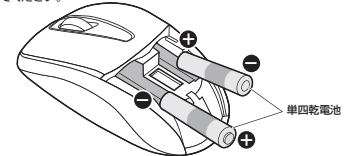
## 6. ご使用前の準備

### 電池の入れ方

1. マウスの電源をOFFにし、マウス裏面の電池カバー取外しボタンを押して、電池カバーを開きます。

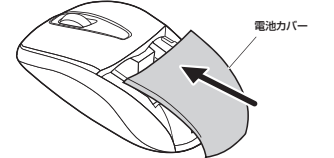


2. 付属の単四乾電池を電池収納スロットに入れます。  
※正しい極性で入れてください。



- 種類の違う乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 乾電池の保護フィルムを剥がしてから入れてください。

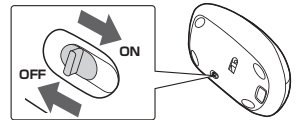
3. 電池カバーを後部からカッチと音がするまで押し込み、電池カバーを閉じます。



- マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、光学センサーが反応しなくなったら、電池を交換してください。
- 電池交換の際は、新品の単四アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
- ※電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。  
※空になった電池をマウス内に置いておくとも液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

### 電源のON/OFF

マウス裏面の電源ON/OFFスイッチを切替えてください。

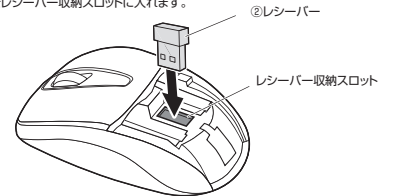


## 7. スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスは動かすことでスリープモードから復帰します。復帰後は動作が不安定になる場合があります。

## 8. レシーバーの収納方法

レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。

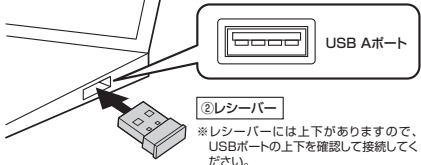


## 9 機器との接続方法

### Windows

※注意!マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常驻ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

1. パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させていただきます。
2. レシーバーをパソコンのUSB Aポートに接続してください。



レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

3. 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動し、完了後マウスが使用できるようになります。動作しない場合はマウスのクリックボタンを押してください。

#### (Windows 10・8.1・8の場合)

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

#### (Windows 7の場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### 認識しない場合の対処法

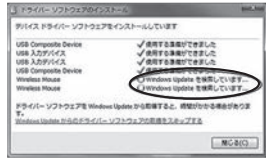
インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8-7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバーのインストール中、Windowsが最新ドライバーを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド/タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

#### ■最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバーのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



#### ■解決方法

- [1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

- [2] Windowsのドライバーインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

- ①<Windows 7の場合>  
(変更後は元に戻されることをお勧めします)  
「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開いてください。



### 認識しない場合の対処法 (続き)

- ①<Windows 10・8.1・8の場合>  
(変更後は元に戻されることをお勧めします)  
画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックしてください。

「コントロールパネル」を選択してください。

「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開いてください。

レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

#### ②<各OS共通>

使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックしてください。

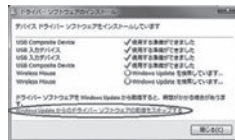
- ③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックしてください。

- ④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

- [3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバーインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「(最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ)を参照」[Windows Updateから]ドライバーソフトウェアの取得をスキップする)をクリックします。

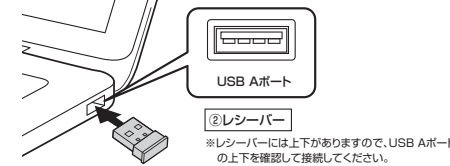
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



### Mac

Macは、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバーで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

1. パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
2. レシーバーをパソコンのUSB Aポートに接続します。



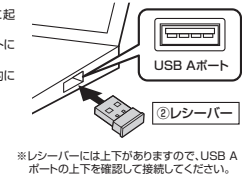
レシーバーには上下がありますので、USB Aポートの上下を確認して接続してください。

3. ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

### Chrome OS

1. パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
2. レシーバーをパソコンのUSB Aポートに接続します。
3. ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

これでマウスをご使用いただけます。



レシーバーには上下がありますので、USB Aポートの上下を確認して接続してください。

## 10. 「故障かな…」と思ったら

#### Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A. 1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(「6. ご使用前の準備」参照)
2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「9. 機器との接続方法」参照)
3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(「6. ご使用前の準備」参照)

#### Q. マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- A. 本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスをクリックすることでスリープモードから復帰します。

#### Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラックリング性能が低下する場合があります。
2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
3. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。

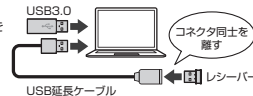
#### Q. USB 3.0の周辺機器と2.4GHzの周辺機器を同時に使用すると、適切に動作しない。

- A. 2.4GHzのワイヤレス周辺機器を、USB 3.0の周辺機器が接続されたパソコンで使用すると、干渉によって動作が不安定になる場合があります。特にUSBメモリやハードディスクドライブなどを接続する場合には発生しやすくなります。

以下が生じる場合があります。  
・マウスやキーボードなどの入力反応が遅い。  
・キーボードの文字入力力ができなくなる。  
・レシーバーと、ワイヤレスマウスやキーボードを離すと、すぐ接続が切れる。



2. USB延長ケーブルを使い、USB 3.0とUSB 2.0コネクタを離す。



3. レシーバーはUSB 2.0ポートに接続してください。



## 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社指定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)盗難や中古販売、オークション・転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用し、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番:	<input type="checkbox"/> MA-WH123BK	<input type="checkbox"/> MA-WH123W	
シリアルナンバー:			
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名	<input type="checkbox"/> 保証期間 6ヶ月	<input type="checkbox"/> お買い上げ年月日	年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!  
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!  
■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)  
■ソフトダウンロード ■各種対応表  
など、最新情報を随時更新しています。

ご購入、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田前1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-5123  
東京サブセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL:03-5763-0011 FAX:03-5763-0033  
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区八雲町4-1-1 TEL:011-13450 FAX:011-176-8990  
仙台営業所/〒983-0852 仙台市青葉区榴木1-6-37 TM 仙台ビル TEL:022-257-4638 FAX:022-257-4633  
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中区南町16-7-カシヤマビル TEL:052-453-2031 FAX:052-453-2030  
大阪営業所/〒556-0004 大阪市淀川区西中島4-5-36 ONE'S 都心ビル TEL:06-6395-5310 FAX:06-6395-5316  
福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百ビル TEL:092-471-6761 FAX:092-471-8078

CB/AE/MFDa#k